

(沖縄県立開邦高等学校)

国語科授業シラバス

科目名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
日本語探究	2 (学校設定科目)	学術探究 第3学年1～5組

1 学習の到達目標

科目の目標	①評論文的に理解し、ものの見方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。 ②古典としての古文・漢文を読む能力を高め、古典についての理解や関心を深める。 ③長文読解の実力養成を図る。	
使用教科書 副教材	教科書は特に用意せず、状況に応じた問題をプリントにて配布する。 浜島書店『最新国語便覧』/いっずな書店『大学入試 国語頻出問題 1200』 文英堂『読解のための必修古典文法』 ほか	学習形態 一斉授業/個別授業

2 学習計画 【関】=関心・意欲・態度 【話】=話す・聞く能力 【書】=書く能力 【読】=読む能力 【知】=知識・理解

学期	月	学習項目 (単元名等)	学習内容	評価の観点 評価規準	備考	考查 範囲
一 学 期	4	オリエンテーシ ョン	年間を通しての授業の流 れを確認する。	・教材に関心をもって取り組んでいる。【関】		中間 考查
		評 論	さまざまなテーマの文章 を読み慣れる。	・文章の内容を必要に応じて要約しようとしている。【関】 ・文章や文の組み立て、語句の意味などを理解し、 語彙を豊かにしている。【知】		
	5	評 論 古 文	長文問題読解	・文章の組み立てや骨組みを的確に捉えようとして いる。【関】 ・文章の内容を叙述に応じて適切に読み取っている。 【読】 ・文章の内容を必要に応じて要約している。【読】		期 末 考 査
	6	評 論 古 文	長文問題読解	・文章の組み立てや骨組みを的確に捉えようとして いる。【関】 ・文語のきまりや訓読の決まりなどを理解している。 【知】		
	7	評 論 随 想	長文問題読解	・文章の組み立てや骨組みを的確に捉えようとして いる。【関】 ・文章の内容を叙述に応じて適切に読み取っている。 【読】 ・文章の内容を必要に応じて要約している。【読】		中 間 考 査 期 末 考 査
二 学 期	9	評 論 小 説 随 想 古 文 漢 文	長文問題読解	・文章の組み立てや骨組みを的確に捉えようとして いる。【関】 ・文章の内容を叙述に応じて適切に読み取っている。 【読】 ・文章の内容を必要に応じて要約している。【読】		中 間 考 査 期 末 考 査
	10					
	11					
	12					
三 学 期	1	評 論 古 文	長文問題	・文章の組み立てや骨組みを的確に捉えようとして いる。【関】 ・文章の内容を叙述に応じて適切に読み取っている。 【読】 ・文章の内容を必要に応じて要約している。【読】		
	2					

【年間の評価】

※定期考查の成績、課題提出物の提出状況や内容、ノート作成など復習等の取り組みを勘案して評価します。

【その他】

一斉授業の形態で授業を行います。ただし、必要に応じて個別指導を行います。長文問題を活用しながら、基礎・基本事項の確認を行います。また、設問の意図を理解し、本文から読み取ったことを正しく表現することで、記述力をつけます。